



桜谷小学校だより 令和3年8月26日

桜通信

ホームページを更新中！

「https://www.rmc.ne.jp/~sa_kuraok/」または
「桜谷小学校」で検索ください。



「学校、楽しかったな」につながる2学期をめざして

テレビの街頭インタビューでのこと。「感染増加で学校が始まるのが心配です」と言う保護者の傍らで、「早く学校に行きたい」と無邪気に話す小学生が映し出されていました。

新規感染者が大幅に増え先が見通せない中、今日から2学期が始まります。子どもは精神的に不安定なとき、学校で、友だちや先生ととりとめもないことで笑い合ったり、勉強で「できた」「わかった」と思えたりすることが、心の安らぎにつながります。そこでこの夏休み、教職員で、タブレットの使い方や、国語や図工の授業づくり、感染対策や運動会の実施方法など、教職員で何度も研修を重ね、充実した2学期にするための準備をしました。



国語の授業づくりの教員研修にて
(タブレット使い方の研修も兼ねて)

「学校だからできること」を大切に、子どもの「学校、楽しかったな」という思いにつながる2学期にしたいと考えています。そのためには、学校の力だけでは不十分です。どうか、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。

裏山から吹き渡る秋の風が、純粋な心でまっすぐに夢を追いかける子どもたちの背中を、そっと押してくれますように。

保護者と地域の皆様へのお願いです

感染を広げない（「学校の新しい生活様式(文科省)」より）

感染の広がりを押さえるため特に以下の協力をお願いします

- ①登校前の体調チェック（健康観察票の記入は保護者で）
- ②発熱などの風邪の症状があるときは登校を控えてください
（ご家族に発熱などの症状があるときも登校を控えてください）
- ③学校での手洗い、マスク着用、給食時の黙食など、家でもお子さんに声かけをお願いします。
- ④お子さんや同居のご家族が検査を受けられたときや感染がわかったときは学校までご連絡ください。
- ⑤地域の感染者が今以上に増えてきたら、不要不急の外出や家族ぐるみでの食事やお泊まり、家庭間の行き来などを控えるようご協力ください。

感染者を傷つけない

今、一番心配していることです。感染者や濃厚接触者である子どもやご家族が、差別・偏見・いじめ・誹謗中傷などの対象にならないよう、皆様の力を貸してください。

「安心して過ごせる」「安心して休める」「安心して帰れる」

学校になるよう、教職員も力を尽くします。

あいさつが行き交う学校に

「あいさつ運動」は、昨年11月、町少年センターと少年補導委員の皆様の活動からスタートし、5月から更生保護女性会の皆様も加わってくださいました。朝、正門前で、明るいあいさつと温かい笑顔で子どもたちを出迎えてくださっています。子どもも、少しずつあいさつを交わす気持ちよさに気づき始めているようです。9月からは、地域の方とPTA 地区委員様にもお世話になります。区長様は字の皆様にお声がけをしていただきありがとうございます。

これをきっかけに、気持ちよいあいさつが行き交う学校を目指しています。これからも、家の前で、犬の散歩をしながら、また畑仕事の合間など、子どもたちに「おはよう」「おかえり」の声をかけていただけると幸いです。

朝のあいさつ
運動
9月からは
月曜日に加え
木曜日



地域の皆様のご支援に感謝申し上げます

今年は同窓会・HOT けん桜谷隊・老人会主催の除草作業を中止させていただきました。お心積もりをしてくださった皆様、申し訳ありませんでした。また中止連絡を手伝ってくださった皆様、ありがとうございました。

公民館や地域では、夏休み、コロナ禍のため旅行や帰省ができない子どもたちのために、様々な楽しい企画をしてくださいました。感染拡大のため中止となったものもあったそうですが、お気持ちはしっかり子どもたちに届けたいと思います。また、ご依頼していたタブレット用カバーですが、地域の前 M 様、保護者の T 様、I 様、K 様、K 様が快く引き受けてくださり、全校児童の分がまもなく完成します。

この地域には、学校の応援団が大勢ついていてくださっていることを、改めて、心強く、また、ありがたく感じた夏でした。

（校長 北崎 あゆみ）



完成したタブレットカバー